

【様式】

平成29年度 学校マネジメントシート

学校名 (三重県立盲学校)

1 目指す姿

(1) 目指す学校像		○三重県の視覚障がい教育の中核的役割を果たすとともに、児童・生徒一人ひとりが尊重され、夢や目標に向けチャレンジできる学校
(2)	育みたい児童生徒像	○夢や目標（スポーツや文化的な活動、日常の課題、国家試験合格や優れた施術者になること等）を自ら定め、自ら挑戦する児童・生徒。 ○自他の命を大切にし、人権感覚にあふれた児童・生徒。 ○仲間とともに積極的に活動し、互いを尊重し理解し合う関係を築いている児童・生徒。
	ありたい教職員像	○視覚障がい教育に関する専門性の維持・向上に積極的に取り組み、関係機関と連携をはかりながら視覚障がい児・者の学習支援やセンター的機能の充実をはかろうとする教職員集団 ○それぞれの持ち味を十分に発揮し、互いに補い、高め合える教職員集団

2 現状認識

(1) 学校の価値を提供する相手とそこからの要求・期待		<p>〈児童・生徒〉 将来の自立と社会参加に向けて、学齢児においては「生き抜いていく力」につながる知識やスキルの習得を、成人生徒においては国家試験に合格し、希望進路が実現することを望んでいる。</p> <p>〈保護者〉 学力や基礎生活力の向上に向けて専門的な視覚障がい教育が受けられることや、将来を見通した情報提供や個々に応じた進路指導が期待されている。また、視覚障がいの特性をふまえた危機管理体制の充実が望まれている。</p> <p>〈地域〉 視覚障がいのある乳幼児の保護者への支援や他校に在籍する視覚障がい児童・生徒への学習支援、中途視覚障がい者への生活支援の充実が望まれている。</p>	
(2) 連携する相手と連携するうえでの要望・期待		<p>連携する相手からの要望・期待</p> <p>〈家庭〉 点字等の専門的な指導を充実するとともに、教育内容や進路に関する担任等との相談の機会を増やしてほしい。</p> <p>〈地域社会〉 盲学校の教育内容や視覚障がいの理解につながるような情報を発信してほしい。</p> <p>〈学校・幼稚園・保育園等〉 視覚障がい児童・生徒に対する指導について、専門的な見地から助言してほしい。</p>	<p>連携する相手への要望・期待</p> <p>〈家庭〉 本校の教育方針に対して理解と協力を進め、共通した方向性で家庭教育を行ってほしい。</p> <p>〈地域社会〉 本校の取り組みを理解し、各種行事に参加したり、啓発活動を行う機会を提供したりしてほしい。</p> <p>〈学校・幼稚園・保育園〉 早期からの適切な支援を行うべく、早めに対応できる体制を整えてほしい。</p>
(3) 前年度の学校関係者評価等		<ul style="list-style-type: none"> ・地域自治体との連携を意識した取り組みを一層充実させていくこと。 ・視覚障がい者支援を中心に据えた防災の取り組みを促進すること。 ・「合理的配慮」を今以上に充実させ、正しく情報共有がなされる体制を作っていくこと。 ・様々な学校の活動を積極的に外部に発信していくこと。 	
(4) 現状と課題	教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒数が少ないことから、社会性向上につながる教育活動には工夫が必要であるが、逆にその特性を活かし、個々の児童・生徒の状態に応じた学習（専攻科においては、課外授業も含む）を設定して取り組んでいる。 ・理療科では、資格のない生徒の就職は困難な状況があり、国家試験合格を目指すとともに、就職先の確保に向けて、一層視覚障がいに対する啓発を行っていく必要がある。 ・学校内における高い専門性を持った指導を担保しつつ、センター的機能として他の学校等への支援を充実させるためにベテラン教諭を派遣するという両立困難な二つの使命があるにも関わらず、本校での勤務年数の短い教職員が増えてきており、専門性向上のための研修体制を一層充実させていくことが急務となっている。 	

学校 運営等	<ul style="list-style-type: none"> ・広く県民に対して、視覚障がい児・者の子育て、教育、生活等での相談先として知られてきている反面、全県一区の学校であるため学校所在地の地域自治会等との連携が進めにくい状況がある。 ・視覚障がい者の特性を考慮した巨大地震や津波などに対する防災・減災の取り組みを一層進めていく必要がある。 ・本校の取組をより積極的に外部に発信し、視覚障がい教育について啓発していく必要がある。 ・教職員の過重労働は比較的軽微であるが、さらなる総勤務時間の削減を図る必要がある。
-----------	--

3 中長期的な重点目標

教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の健康管理意識、体力の向上、基礎学力の向上にとりくみ、仲間とともに、自ら進んで課題に挑戦する態度を養う。理療科においては、国家試験の合格と優れた人材の育成をめざす。 ・将来の社会参加と自立に向けて、小・中・高・専と継続したキャリア教育の実践を積み重ねる。 ・教職員の視覚障がい教育に対する専門性の維持、向上をはかるため、3年間で一定の視覚障がい教育の専門性を身につけられるような研修体制づくりをめざす。
学校運営等	<ul style="list-style-type: none"> ・県下全域に対するセンター的機能の充実をはかるとともに、学校所在地域との連携を強めていく。 ・児童生徒の生命の安全を第一に考え、より幅広い視点から危機管理体制の見直しを図る。 ・県内のすべての視覚障がい児・者が、本校の存在や教育内容について知ることのできる状態を目指して、教育や福祉等の行政に対する啓発を一層強化していく。 ・安全衛生委員会を中心に総勤務時間の削減について検討し、実効ある取組を進めていく。

4 本年度の行動計画と評価

(1) 教育活動

【活動指標について】取組・活動の具体的な活動量や活動実績を指標にします。

【成果指標について】取組・活動による具体的な効果や成果等を指標にします。

【備考欄について】「※」：定期的に進捗を管理する取組 「◎」：最重点取組

項目	取組内容・指標	結果	備考
学習・生活 指導の充実	<p>(1)小・中・高普通科では、児童・生徒の実態を的確に把握し、個別の指導計画に基づいて、基礎・基本を大切に、効果的できめ細やかな指導を行う。</p> <p>【活動指標】 全児童・生徒の実態を共有する場を年度当初に設けるとともに、教師間の定期的な情報交換会を年10回実施する。</p>	(年度末および適宜記載)	※
	<p>(2)理療科では、国家資格取得に向けて、個々の生徒の実態に即して課外授業や試験等を実施する。</p> <p>【活動指標】 長期休業中の計画的な課外授業の実施、実力テスト・模擬試験を年5回実施する。</p> <p>【成果指標】 国家試験全員合格。</p>		※
	<p>(3)教師の視覚障がい教育に対する専門性を向上させ、適切な指導や支援ができるようにする。</p> <p>【活動指標】 転入職員のための新任研修を4回、学部研修・寄宿舎研修を年10回、全体研修を年6回行う。また、視覚障がい教育に関する校外での研修会に積極的に参加する。</p>		※

キャリア教育の充実	(1)キャリア教育プログラムに基づいた指導の充実をはかり、個々の障がいの状況に応じた希望進路の実現に向けて取り組む。 【活動指標】 各学部の発達段階に合わせて、定期的にキャリア教育プログラムに基づいたチェックを行う。		※
改善課題			
(年度末に記載)			

(2) 学校運営等

【活動指標について】取組・活動の具体的な活動量や活動実績を指標にします。

【成果指標について】取組・活動による具体的な効果や成果等を指標にします。

【備考欄について】「※」：定期的に進捗を管理する取組 「◎」：最重点取組

項目	取組内容・指標	結果	備考
センター的機能の充実	(1) 早期教育の充実と、通級指導の体制確立 【活動指標】 「幼児教室」を月2～3回、「親子の集い」を年間9回実施する。 (2) 視覚障がい児・者理解に向けた啓発活動の推進 【活動指標】 県下全市町の関係機関に対して働きかけを行うとともに、各地域の行事等にも参加していく。	(年度末および適宜記載)	
地域との連携	(1) 地域住民の参加につながる行事等の実施や地域行事への参加 【活動指標】年間4回以上の機会を設ける。 (2) 外部に向けた情報発信の工夫 【成果指標】月に1回以上ホームページを更新する。		
危機管理体制の強化	(1) 視覚障がいの特性を考慮した危機管理体制の整備 【活動指標】防災研修・訓練をふまえ、危機管理マニュアルの見直しを行う。 (2) 防災面での地域連携の強化 【活動指標】児童・生徒居住地の防災担当と情報共有を行う。		
職場環境の向上	(1) 総勤務時間の縮減 【活動指標】月1回の定時退校日を設置し啓発に努める。すべての会議を定時で終了する。時間外労働時間を正確に入力するよう啓発する。 【成果指標】年休取得率75.0% (昨年比5%増)。 (2) 障がいのある職員への「合理的配慮」の一層の充実 【成果指標】紙ベースで到着した配布物以外は音声ユーザーの先生方にも読める状態にして100%メールで配信する。		◎ ※
改善課題			
(年度末に記載)			

5 学校関係者評価

明らかになった改善課題と次への取組方向	(年度末に記載)
---------------------	----------

6 次年度に向けた改善策

教育活動についての改善策	(年度末に記載)
学校運営についての改善策	(年度末に記載)